



オススメコース チーバくんが行く千葉の旅

大多喜町 (おおたきまち)

芝山町 (しばやまち)

多古町 (たごまち)

神崎町 (こうさきまち)



真っ赤な体の千葉県の人気者と言えば・・・?そう!千葉県マスコットキャラクターのチーバくん。横から見ると千葉県の形をしていることは、もうご存知の方も多いはず。好奇心旺盛なチーバくんは、千葉県内のあちこちを巡って旅するのも大好きです。そんなチーバくんにおすすめの千葉の旅を教えてくださいました!お花や味覚狩りのスポットあり、歴史散策あり、楽しいお買い物も…。さあ、チーバくんと旅へ出ませんか!?

※紹介する観光スポットの見学時間は、目安です。

こだわりのメニューを
お腹いっぱい堪能



空の駅 風和里しばやま

【所要時間】約1時間 [芝山町]

「道の駅 風和里しばやま」の2号店として、芝山町の国道296号線沿いに平成24年にオープンした「空の駅 風和里しばやま」。地元農産物や加工品などの直売所として、地元の人はもちろん、観光客にも大人気のスポットです。成田空港近くという立地柄、屋外の芝生広場に飛行機が展示されていたり、上空を旅客機が行き来したりと、“空の玄関口”成田空港を間近に体験することができます。食事のオススメは、バイキング形式の「レストランFUWARI(フワリ)」。地元産の野菜を使ったヘルシーな料理が人気で、休日には行列ができるほど。飛行機の見えるレストランで、こだわりのメニューをお腹いっぱい堪能してみてくださいはいかがでしょうか?

- 住所: 山武郡芝山町朝倉394-15
- 営業時間: (直売所) 9時00分~18時00分
(レストラン) ランチ11時00分~15時00分、
ティータム15時00分~17時00分
年末年始
- 定休日: 年未年始
- 電話: 0479-77-2020
- ホームページ: <http://blog.goo.ne.jp/fuwari2020>
- 交通アクセス
車で行く/京葉道路松尾横芝ICより北へ車で10分
バスで行く/松尾駅より乗車、
芝山文化センター前下車徒歩3分

車5分

ミュージアム・ショップで、
お土産を探すのも楽しみ!

航空科学博物館

【所要時間】約1時間 [芝山町]

飛行機に関することならこちらへ!航空科学博物館は、飛行機の模型や実物などの資料を展示する“航空の殿堂”!パイロット気分が楽しめる「DC-8シミュレーター」や、ボーイング747の胴体断面など、航空ファンからファミリーまで楽しめる展示がいっぱいです。5階の展望展示室や、セスナ・ヘリコプターなどを展示する屋外展示場では、成田空港に飛来する飛行機を大迫力で見るすることができます。航空関係の品物を多く取り揃えるミュージアム・ショップで、お土産を探すのも楽しみ!ですね。



- 住所: 山武郡芝山町岩山111-3
- 営業時間: 10:00~17時00分(入館は~16時30分)
- 定休日: 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
- 入館料: 大人500円 中高生300円
4歳~小学生200円
- 電話: 0479-78-0557
- ホームページ: <http://www.aeromuseum.or.jp>
- 交通アクセス
車で行く/圏央道・松尾横芝インターから約25分
バスで行く/芝山鉄道芝山千代田駅
「空港シャトルバス」横芝屋形海岸行き
「航空博物館入口」下車徒歩5分

車24分

正東山 日本寺

【所要時間】約30分 [多古町]



正東山 日本寺は、1319年(元応元年)に開かれた日蓮宗の古刹です。匝瑳市にある飯高檀林(いいだかざんりん)とともに、日蓮宗の檀林(中村大檀林)として知られています。山門正面に掲げられている「正東山」の扁額(へんがく)は、本阿弥光悦(ほんあみこうえつ)の作といわれ、日本三額のひとつに数えられています。また、日本寺は“あじさい寺”としても有名です。境内には約8,000株のアジサイが植えられており、毎年6月には西洋アジサイ、ガクアジサイなど様々なアジサイを観賞することができます。

- 住所: 香取郡多古町南中1820-1
- 電話: 0479-76-3745
- ホームページ: <https://www.town.tako.chiba.jp/midokoro/nichi.html>
- 交通アクセス
車で行く/東関東自動車道成田ICより約30分
東関東自動車道大栄ICより約30分
銚子連絡道路横芝光ICより約20分
バスで行く/京成電鉄成田空港駅から
バス千葉交通八日市場又は山倉行き
「南中」下車徒歩3分

車40分

神崎町でお買い物

【所要時間】約1時間 [神崎町]

千葉県の北端に位置し、成田市と香取市の間に位置する神崎町は、「発酵の里」として注目を集めています。古くから利根川の豊かな水源と豊かな土壌の恵みを受け、寺田本家と鍋店(なべだな)の2軒の酒蔵が、江戸時代から良質な日本酒づくりを営んでいます。最近では町外からの移住者も増え、酒粕酵母を使ったパンや、豆腐のお店などが軒を連ねるようになりました。毎年3月に行われる「発酵の里こうざき 酒蔵まつ

り」は、酒蔵見学や無料試飲のほか、沿道には200もの露店が並び、人口6,300人ほどの町に、5万人の人が訪れる、町の一大イベントとなっています。2015年4月末には県内24番目の道の駅「発酵の里 こうざき」がオープン。また圏央道の神崎IC(神崎町)~大栄JCT(成田市)間も開通。常磐自動車道と東関東自動車道も結ばれることになり、さらに広範囲のアクセスが便利になりました!アクアラインに始まり、圏央道を利用して千葉をぐるっとめぐったこの旅の締めくくりは、神崎町で!!

